

平成27年8月25日
FJネクストグループ

赤城自然園にて『当社主催 森のファミリー写生大会』を開催いたしました。

当社がCSR活動の一環として、環境保全活動に協賛している『赤城自然園(群馬県渋川市)』にて、講師にアーティストのせきねちかさんをお招きし、当社主催の写生大会『森のファミリー写生大会』を8月1日(土)に開催いたしました。

同園は、旧セゾングループがメセナ活動として1980年代から「人間と自然の共生」をテーマに開発を始め、2009年より㈱クレディセゾンが運営を引継ぎ、当社もオフィシャルスポンサーとして協賛しています。旧セゾングループを率いた堤清二氏が、百貨店の屋上でカブトムシやオタマジャクシを初めて目にする子どもたちの姿にショックを受けたことが同園開発のきっかけのひとつで、今年で開園20周年を迎えます。

当日は、暑い中にも関わらず沢山の方にご参加いただき、同園の自然環境に触れながら、写生大会を楽しんでいただきました。

FJネクストグループではこのような活動を通じ、自然環境に対する理解、保護につなげていきたいと考えております。

<写生大会の様子>



<講師のご紹介>



せきねちか
Tica Sekine

大学で哲学を学び渡英。ロンドン、セントマーチンズ美術学校のデザイン科に学ぶ。

同校中退後、イタリア、フランス、アメリカと旅をしながら独学で絵画を描き、2002年に帰国。

出版社に勤務しながら制作活動を続ける。

2007年初の個展『Champagne & the Rock'n'Roll』(Gallery KINGYO)を開催。

以来、毎年精力的に個展を開催し、今年6月はみどりのドローイングや絵画作品を中心にした

『Happy Birthday to Everyone!!』(Coffee & Gallery ぬいじう)を開催。

2015年4月からは、リフレクソジストの矢菅氏主宰のイベント「kimidori(きみどり)」に

ワークショップ『はじまりのkimidori』講師として参加。“みどりのおねえさん”として、

乳幼児から小学4年生までの子供たちと一緒に、大きな木を作るワークショップを行う。

現在、みどりをテーマにした絵本を創作中。

<赤城自然園について>

「花を育てるのではなく、環境を整えることで植物が育つ手助けをしている」という方針のもと、元々の雑木林を30年近くにわたり環境整備した結果、北関東に生息する植物や昆虫のほとんどの種類を自然に近いかたちで観察することができます。

(所在地)群馬県渋川市赤城町南赤城山892

(面積)約120ヘクタール(約36万坪)≒東京ドーム26個分

(アクセス)関越自動車「赤城」I.C.より車で10分(東京からは車で約2時間半)

JR上越線「渋川」駅よりタクシーで20分

(ホームページ) <http://akagishizenen.jp/>

